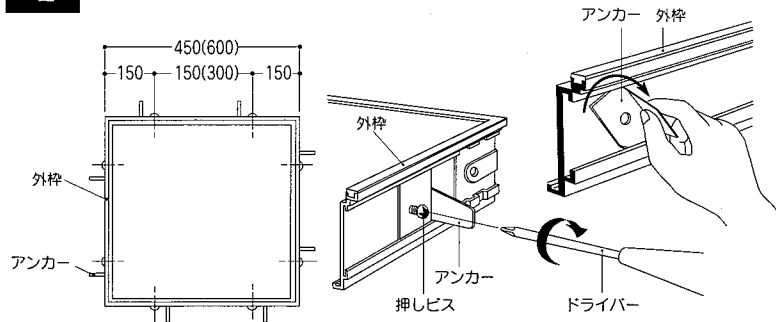


外枠施工上のポイント

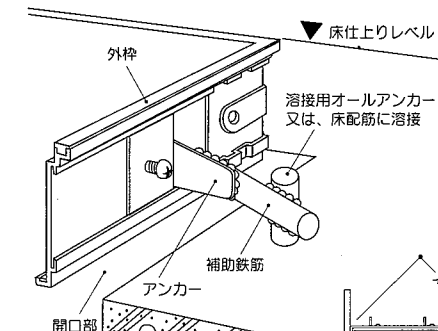
磁器タイル・モルタルの場合

1 外枠にアンカー（8ヶ）を取り付けて下さい



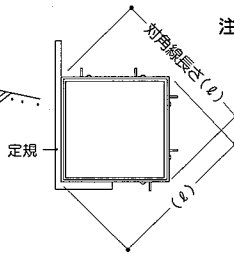
※()内寸法はNH-F600を示します。

2 開口部に外枠をセットして下さい ※床仕上りレベル(水平)のチェックをして下さい。

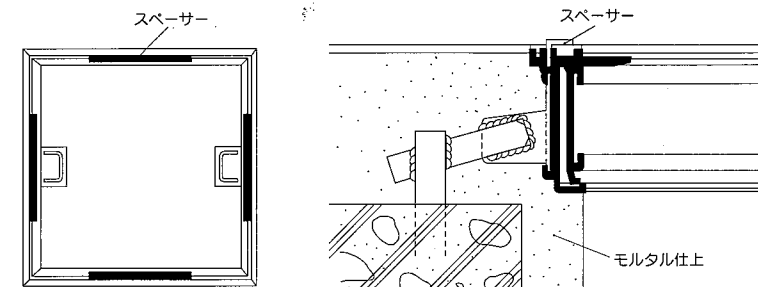


- 1)アンカーを溶接にて固定して下さい。
- 2)アンカーをモルタルで固定して下さい。
注1)モルタルが凝固するまで動かないよう養生して下さい。なお開口部をベニヤ等で保護して下さい。
注2)溶接による変形を定木でチェックして下さい。
注3)対角線長さを測定しびつになってないことを確認して下さい。
(両対角線の長さが同じであればOKです。)

寸法	標準対角線長さ(ℓ)
450×450	636mm
600×600	848mm



3 モルタルを詰める時は内蓋をはめ込み、外枠と内枠の間に付属のスペーサーを入れて下さい



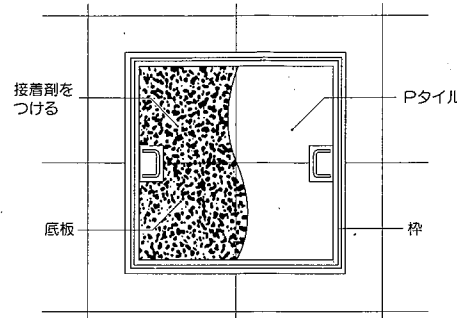
内蓋施工上のポイント

Pタイルの場合

※Pタイルは2.5~3.0mm以内に適応します。

1 内蓋の表面を乾いたウエスで良く拭いて下さい 注)ゴミが付着しているとPタイルが剥離することがあります。

2 内蓋にまんべんなく接着剤を付けて貼って下さい



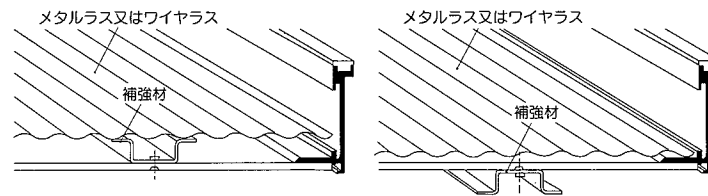
ラス貼りの場合(人研や天然石を貼る場合)

※床仕上げ材厚みは25mm以内に適応します。

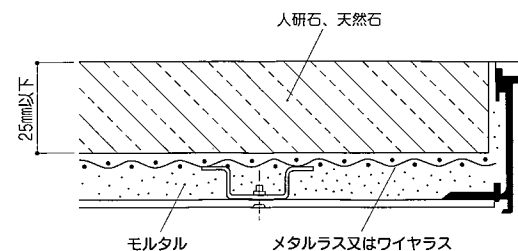
1 内蓋を乾いたウエスで良く拭いて、ゴミを落とし、霧状の水をかけて下さい

2 内蓋にラスを取り付けて下さい

注)床仕上げ材厚み25~38mm以内の場合は、補強材を底板の裏側に付け替えて下さい。



3 モルタルを詰め込んで、仕上げ材(人研石や天然石)を貼って下さい



床仕上げ材の模様に合わせて、内蓋を貼ることが美しい床を作るコツです。

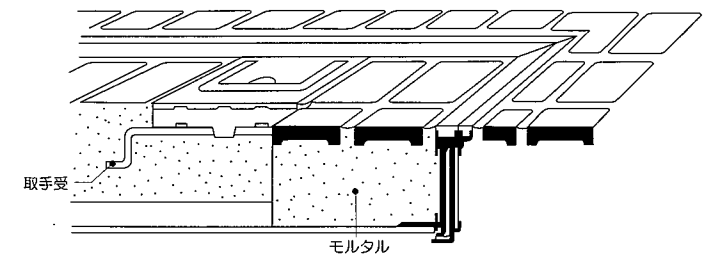
磁器タイル・モルタルの場合

※床仕上げ材は25mm以内に適応します。

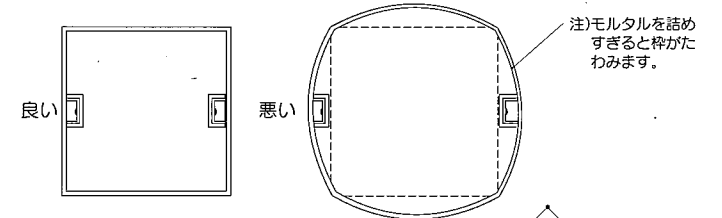
1 内蓋を乾いたウエスで良く拭いて、ゴミを落とし、霧状の水をかけて下さい

2 モルタルを内蓋につめ込んで下さい

3 磁器タイルを貼って下さい



- 注1)モルタルが補強材、取手受けのうら側に十分付着するように詰め込んで下さい。
- 注2)枠が変形する恐れがありますので、モルタルを詰め込み過ぎないように注意して下さい。



注3)対角線長さを測定して下さい。

寸法	標準対角線長さ(ℓ)
450×450	618mm
600×600	830mm

両対角線長さ(ℓ)が同じであればOKです。

- 注4)仕上げ材の貼り付け施工は平坦な場所で行ない、養生中は動かさないで下さい。これを守らないと内枠が変形し、納まらないことがあります。

